

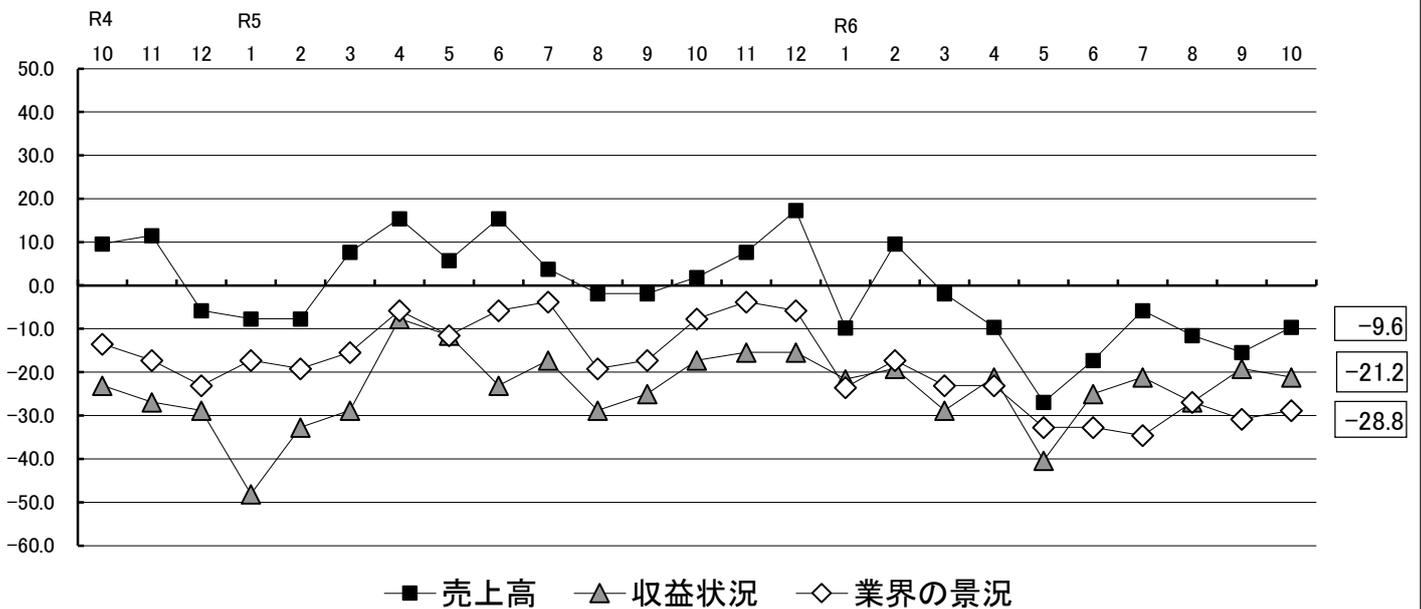
中小企業団体情報連絡員報告結果(令和6年10月分)

栃木県中小企業団体中央会

この報告結果は、栃木県中央会において設置している中小企業団体情報連絡員(中小企業組合(協同組合、商工組合等)の役職員5名に委嘱)による、所属組合の組合員企業の全体的な景況です。

- 10月の前年同月比DI値は、前月と比べて、主要3指標では「売上高」「業界の景況」で上昇がみられた。一方、「収益状況」は、低下となった。その他の指標では、「取引条件」「設備操業度」の2指標が上昇し、「在庫数量」「販売価格」「資金繰り」「雇用人員」の4指標が低下した。
- 当月より最低賃金が50円引き上げられ、賃上げの原資確保に苦慮する事業者からは、経営に与える影響を懸念する声が多く寄せられている。また、消費者の節約志向により顕著な回復は見られない状況である。

県内主要3指標の推移(前年同月比DI値)



| 主要3項目 | 県内 | | 全国 | |
|-------|-------|------|-------|-----|
| | DI値 | 前月比 | DI値 | 前月比 |
| 売上高 | -9.6 | 5.8 | -11.1 | 0.9 |
| 収益状況 | -21.2 | -1.9 | -25.3 | 0.2 |
| 業界の景況 | -28.8 | 1.9 | -26.3 | 1.1 |

売上高

当月の県内売上高DI値は、前月より5.8ポイント上昇し-9.6ポイントとなった。全国においては、前月より0.9ポイント上昇し、-11.1ポイントとなった。

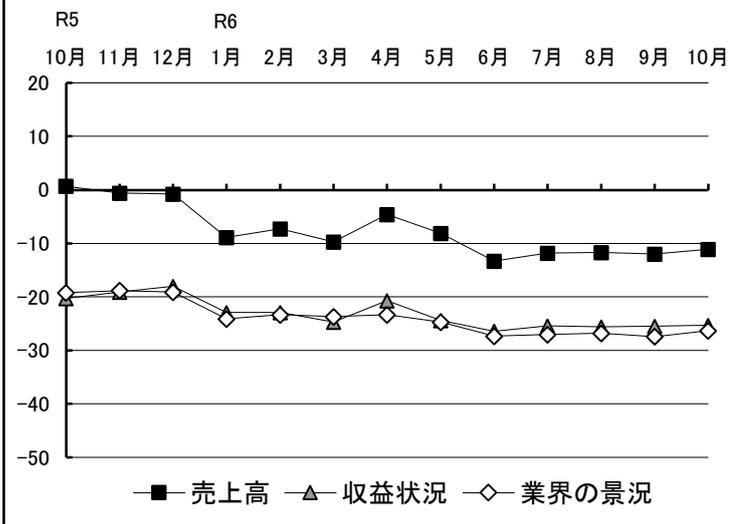
収益状況

当月の県内収益状況DI値は、前月より1.9ポイント低下し-21.2ポイントとなった。全国においては、前月より0.2ポイント上昇し、-25.3ポイントとなった。

業界の景況

当月の県内業界の景況DI値は、前月より1.9ポイント上昇し-28.8ポイントであった。全国においては、前月より1.1ポイント上昇し、-26.3ポイントとなった。

全国集計結果の推移



-概況-

10月の前年同月比DI値は、図表2のとおり前月と比べ4指標が上昇し、5指標が低下となった。主要3指標では「売上高」は、5.8ポイント上昇、「業界の景況」は1.9ポイント低下、「収益状況」は1.9ポイント上昇となった。

製造業のうち「印刷」では、10月からの郵便料金値上げに伴う年賀状の需要減少や用紙、資材及び人件費等の再度値上がりの影響に不安を抱え、各社で業態変革を進めている状況にある。「食料品」では、イベント等により人出が増加したが、原材料等の値上げが続いたことで消費者の買い控えが起きている。さらに、スーパーをはじめ安売りする店舗が増えて値上げ交渉が難しくなりつつある。

非製造業においては、「サービス業」で販売価格上昇により、一部では売上高の回復が見受けられたものの経費の増加が大きく収益が改善されていない。「運輸業」では、軽貨物を中心に輸送量が前月より増加し回復傾向となった。その一方、人員確保に苦戦し保有車両に対して人手が足りない状況である。

多くの業種で10月からの原材料価格及び賃金の上昇等が、収益力の足かせとなっている。その対応策として、デジタル化の推進や人手不足の解消に向け省力化へ取り組む企業が増加している。

図表1 【業種別・指標別DI値一覧表】

| | 売上 | 在庫 | 価格 | 条件 | 収益 | 資金 | 設備 | 雇用 | 景況 |
|--------|--------|-------|-------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 食料品製造 | 25.0 | -25.0 | 0.0 | -50.0 | -25.0 | -25.0 | 0.0 | 25.0 | -25.0 |
| 繊維・同製品 | 50.0 | 0.0 | 50.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 25.0 | -25.0 |
| 木材・木製品 | 0.0 | 0.0 | -25.0 | 0.0 | -25.0 | -25.0 | -25.0 | 0.0 | -75.0 |
| 印刷 | -100.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | -100.0 | -100.0 | -100.0 | -100.0 | -100.0 |
| 窯業・土石 | 25.0 | 25.0 | 50.0 | 0.0 | 25.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 50.0 |
| 鉄鋼・金属 | -25.0 | -25.0 | 25.0 | 0.0 | -50.0 | -25.0 | -25.0 | 0.0 | -50.0 |
| 一般機器 | 0.0 | 25.0 | 25.0 | 0.0 | 25.0 | 25.0 | 25.0 | 0.0 | 25.0 |
| 製造業 | 8.0 | 0.0 | 20.0 | -8.0 | -12.0 | -12.0 | -8.0 | 4.0 | -20.0 |
| 卸売業 | -33.3 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | -33.3 | -33.3 | | -33.3 | -33.3 |
| 小売業 | -71.4 | -14.3 | 28.6 | -28.6 | -71.4 | -57.1 | | 0.0 | -57.1 |
| サービス業 | -16.7 | | 16.7 | -16.7 | -16.7 | -50.0 | | -50.0 | -50.0 |
| 建設業 | 0.0 | | 20.0 | 0.0 | -20.0 | 0.0 | | -20.0 | -40.0 |
| 運輸業 | 0.0 | | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | | 0.0 | 0.0 |
| その他 | 0.0 | | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | | 0.0 | 0.0 |
| 非製造業 | -25.9 | -10.0 | 14.8 | -11.1 | -29.6 | -29.6 | | -18.5 | -37.0 |
| 全体 | -9.6 | -2.9 | 17.3 | -9.6 | -21.2 | -21.2 | -8.0 | -7.7 | -28.8 |

図表2 【指標別DI値の推移】

| | 5年 | | | 6年 | | | 7年 | | | 8年 | | | 9年 | | | 前月比 |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|--|-----|
| | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | | | |
| 売上高 | 1.9 | 7.7 | 17.3 | -9.8 | 9.6 | -1.9 | -9.6 | -26.9 | -17.3 | -5.8 | -11.5 | -15.4 | -9.6 | 5.8 | | |
| 在庫数量 | -17.1 | -17.1 | -14.3 | -5.9 | -8.6 | -8.6 | -14.3 | -2.9 | -2.9 | -5.7 | -2.9 | 0.0 | -2.9 | -2.9 | | |
| 販売価格 | 26.9 | 26.9 | 25.0 | 27.5 | 23.1 | 25.0 | 19.2 | 17.3 | 28.8 | 25.0 | 21.2 | 26.9 | 17.3 | -9.6 | | |
| 取引条件 | -3.8 | -3.8 | -1.9 | -5.9 | -7.7 | -5.8 | -7.7 | -11.5 | -15.4 | -9.6 | -5.8 | -13.5 | -9.6 | 3.8 | | |
| 収益状況 | -17.3 | -15.4 | -15.4 | 21.6 | -19.2 | -28.8 | -21.2 | -40.4 | -25.0 | -21.2 | -26.9 | -19.2 | -21.2 | -1.9 | | |
| 資金繰り | -3.8 | -1.9 | -5.8 | -7.8 | -5.8 | -7.7 | -9.6 | -15.4 | -11.5 | -11.5 | -17.3 | -19.2 | -21.2 | -1.9 | | |
| 設備操業度 | 12.0 | -16.0 | -8.0 | -12.0 | -4.0 | -16.0 | 4.0 | -8.0 | -12.0 | -8.0 | -4.0 | -16.0 | -8.0 | 8.0 | | |
| 雇用人員 | 0.0 | 0.0 | -3.8 | -3.9 | -5.8 | -11.5 | 0.0 | -5.8 | -9.6 | -5.8 | -3.8 | -5.8 | -7.7 | -1.9 | | |
| 業界の景況 | -7.7 | -3.8 | -5.8 | -23.5 | -17.3 | -23.1 | -23.1 | -32.7 | -32.7 | -34.6 | -26.9 | -30.8 | -28.8 | 1.9 | | |

特記事項

情報連絡員報告（令和6年10月分）

| 集計上の分類業種 | 具体的な業種 (産業分類細分類相当) | 組合等及び組合員の業況等 (景況の変化とその原因・現状等、企業経営・業界での問題点) |
|----------|-----------------------|---|
| 食料品 | 和洋菓子製造業 | 今後、ますます原材料等の値上げが続き収益性の悪化が心配である。 |
| | めん類製造業 | 県内全体的には、人出が増加傾向で、経済的には良い方向にあるが、観光地等でのお土産等の売れ行きは、不調とのこと。飲食関係もやや渋く、コンビニ等の利用が多いとのこと。食品スーパーにおいては、店舗の乱立で、過当競争となり、安売りが増えてきて、小売り売価の見直しが必要と感じる。小売りの市場も、多くの食品の相次ぐ値上げで売れ行きが落ちてきている。又、今年は、各地のイベントも増えて、焼きそば等の麺類の需要が増えている。お米の値上がりの影響からか、麺類の需要が若干増えているように感じる。一部の同業者では、需要増加で新しい工場物件の検討を始め、若い人材の応募も増えている情報があった。業界としては、同業者の廃業等で仲間の減少が増えているが、増える需要に対応すべく元気で頑張る仲間がいることで益々業界の二極化が進んでいる状況。 |
| | 酒類製造業 | 原材料の高騰や資材等の値上げが続き、造れば造る程、収益が悪化する状態になってしまう。 |
| 繊維工業 | 縫製業 | 先月と同様に年間継続商品の受注数量が多い為、売上が増加した。業界全体の市況は好転しない。厳しい状況が続いている。 |
| | 染色整理業 | 概ね安定しているものの低位の状況下にある。個々の企業努力では大変である。 |
| | 絹・レース・繊維粗製品製造業 | 国内のレース需要は今のところ乏しいです。海外向けの製品に少し動きが出てきているが、全体的に来春のレースを使用する製品企画は少ない様子。国内外の政治のリーダーが変わり、景気情勢に良い変化が出てくることを期待したい。 |
| 木材・木製品 | 一般製材業 | 住宅需要低迷により、構造材の動きが悪い状態である。プレカット事業としては非住宅木造建築の需要が若干伸びてきている。 |
| | 家具・建具製造業 | 売上は不変企業が多い中、減少企業も散見される。在庫数量は増加を示す企業もあるが、不変企業が多い。販売価格上昇を示す企業は少なく、価格転嫁は依然困難な状況。収益状況悪化先も散見される。景況を悪化とする企業が目立つ。 |
| | 木材・木製品製造業 | 非住宅向け物件への納材があった為、売上は確保しているが、住宅向けの納材は減少している。合板類が一段と値下りしており、総体では需要減となっていると思われる。梱包向けは、一進一退の需要量。 |
| 印刷 | 印刷業 | 用紙、資材、人件費等が再度上がってきているが、需要減少のもと価格転嫁に苦慮している。各社業態変革を進めている。 |
| 窯業・土石製品 | 石灰製造業 | 鉄鋼向けは、昨年に比べ減少した。建材関係及び肥料関係は、昨年に比べ増加した。全体では、昨年と同等であった。 |
| | 窯業・土石製品製造業 | 上期(4月～9月)の出荷量は 6,541,862 トンであり、昨年同期比で 5.7%減少している。 |
| | 陶磁器・同関連製品製造業 | 秋の陶器市が近いと業界の操業も進んでおり原料の使用量が増えている。売上も前年同様。来年より原材料の値上げの情報があり在庫確保に努めている。 |
| 鉄鋼・金属 | 金属製品製造業 | 金型関係の仲間が廃業した。自動車関連も年末に向けて勢いが下がっている。物価高が日に日に影響している。寒い年末になりそうである。市内飲食店も客数が減り、値上げの影響かと嘆く声ばかり。 |
| | 金属製品製造業 | 主な問題点は、仕入価格の上昇、人件費等経費の増加、人材不足。 |
| 一般機器 | 一般機械器具製造業 | 前月同様に全般的に不変とする組合員企業が多かった。売上高減少、収益状況の悪化とする企業も出ている。仕入資材については、ほとんどの組合員企業が上昇との報告があり、今後の動向が依然として気になる。為替相場(円レート)についてはやや円安傾向となり、これらの変動が今後も仕入資材や諸経費等への影響があるため懸念している。また人手不足との報告も出ている。引き続き賃金アップ等の対応など、今回も経営基盤の懸念ありとの報告がされている。あくまでも企業間格差があります。中小企業経営者にとって厳しい日々が続いており、今月廃業する組合員企業も1社出ている。 |
| 卸売業 | 各種商品卸売業 | 業況等は前年同期に比べ微増するも不変とする企業が多い。 |
| | 各種商品卸売業 | 業種・取扱商品によって流通量の増減に差がある。全体的に荷動きはあまり良くない。燃料価格は、高止まりが続いており、物価高騰と相まって、収益を圧迫している。輸入関連で円安の影響が出ていて、コストが増加している。従業員の人員確保が難しい。(募集をかけても集まりにくい。)賃金アップについても対応していく中で、原資の確保の他、労働時間問題についても検討していかなければならないため、課題も多い。 |

| | | |
|----------|--------------|---|
| 小売業 | 食肉小売業 | 全ての食品が値上がりした上、電気・ガス料金も増え、消費者が買い控えしている。 |
| | その他の小売業 | LPG 販売については、販売価格は昨年並みですが、ランニングコスト（配送等）が上昇しているため、収益状況は不変よりやや悪化傾向。業務の幅を広げ、収益となる事業の強化をしたくとも、人員確保が思うようにならず、設備操業度もほぼ横ばいのやや悪化傾向となっております。資格や技術、経験を要する業界のため、人員確保が難しい状況が続き、売上・収益の確保をすべく新しい取り組みなどをしたくとも出来ない状況が浮き彫りとなっております。 |
| | 各種商品小売業 | 前月から約6%前後の減少でした。依然景気の回復は見られない。長引く残暑による秋冬物・アパレル服飾小売は悪化し、小売業やサービス業で顕著な落ち込みが見られ、さらに個人消費が停滞し、売上が見込めない状況。最低賃金の引き上げにより、景気回復への期待感がある反面、経費増につながり利益を圧迫している意見もあった。 |
| | 各種商品小売業 | 10月1日より市内中心部の中橋架け替え工事が始まり、周辺道路の交通規制によって予想通り各地で渋滞が発生する事態となった。河川の北と南で商圏の分断が生じた感はあるが、より一層顧客への販売姿勢が重要視される状況となった。 |
| | 花・植木小売業 | 高冷産地から暖地産への切り替え時期のためもあり入荷量減少。婚礼や葬儀など業務需要を中心とする花材が強含みの相場となり、単価高での市況推移となった。婚礼はブライダルシーズンということもあり引き合いが強かったが、小売の動きは鈍く苦戦した。 |
| サービス業 | 理容業 | デジタル化の推進として、昨年より開始されたオンライン予約システム「ヘアナビ」を普及させるため、セミナーを開催する予定である。顧客のニーズに応え、インターネットで各店舗の予約を出来るように内容等を詳しく説明をしていく。予約だけでなく、写真を掲載したり、店舗のアピールも出来るシステムなので、多くの組合員に利用していただき現代の流れに沿って行ければと思う。 |
| | 自動車整備業 | 販売価格の上昇により、売上高は増加したものの、経費の増加も大きく、思ったように収益が上がらない状況。 |
| | 旅館・ホテル | 10月も宿泊は高稼働で推移したがコロナ前とは月ごとの傾向が違ってきているように感じます。宴会は、営業再開した。飲食店は、週末は戻ってきた感じがあるが、物価高による利用控えの影響が飲食店には出ているように感じる。原材料の高騰も影響が大きい。 |
| | ビルメンテナンス業 | 宅配関連の倉庫内作業の受注量が減少している。物価高騰の影響により、高齢化が進み、福祉用具レンタル関連の売上高が増えている。 |
| | 給食センター | 最低賃金が栃木県で50円程度上昇したことに伴い、人件費の大幅なひっ迫となっている。借入金の利払いも金利上昇で増え、お米の価格も高騰し、毎月の支払も苦しい。 |
| 建設業 | 職別工事業 | 業界全体としては、前年同月並みの売上・収益状況であるが、相変わらず人手不足・後継者不足の状況は続いている。 |
| 運輸業 | 貨物自動車運送業 | 地域内の運送業者でも、物流の効率化に向けた動きがあるが小規模な事業者では難しい面もあるとのこと、保有する車両に対し人員が不足している。輸送量についても、先月はやや回復基調であったが思うほど伸びなかった。 |
| | 貨物軽自動車運送業 | 本年11月1日より施行されるフリーランス法の研修会を実施したが、全組合員が100%理解するには時間が掛かりそうである。高齢の組合員への手厚いフォローが今まで以上に必要となってくる。 |
| | 一般乗用旅客自動車運送業 | 現在タクシー業界はライドシェアに関する問題がほぼ全国的に存在する。栃木県においても個人タクシーを除く法人タクシー会社で若干形態の違いいわゆる日本版ライドシェア（NRS）に対応。それでも二種免許を取得している現タクシー運転手にとっては理解しがたい存在である。それに加え現在宇都宮駅東から芳賀町にて営業中のLRTが西口に延伸して来た暁には間違いなくタクシードライバーの収入は大きく減少することは間違いない。大局的に見れば街全体の発展につながるが、自分も含めて組合員の安定した生活を考えると素直には喜べないのが今の気持ちである。 |
| その他の非製造業 | 大谷石採石業 | 観光客が非常に多くなっている。しかし、近隣商店への波及が少ない状況。 |